

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 鈴木 智
日 時		令和元年12月20日(金曜日)		開 議 午前 10時 07 分 閉 議 午前 10時 30 分
出席委員		◎小川 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 大塚 並河 木村 松山 奥野		
事務局 出席者		山内事務局長、井上次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、山末主査、山内主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名	議員0名(-)

会 議 の 概 要

1 0 : 0 7

[小川委員長 開議]

1 広聴部会活動

(1) わがまちトークに係る意見対応(委員会等の状況)及びアンケートについて(11/20 西別院町)

[赤坂副委員長 説明]

・11月20日に西別院町自治会で開催した、わがまちトークでの意見等の所管は、すべて産業建設常任委員会であった。執行部に報告する内容のものについては、しっかりと伝えていきたい。また、参加者アンケートにあるように、議会だよりもしっかりと作成していきたいと考えるので、広報部会では新しい発想により編集していただきたいと考える。

<三上副委員長>

わがまちトークの参加者アンケートで、議会だよりの内容の充実度が「どちらとも言えない」となっているのは、比較の対象がないからではないか。「わかりやすい」が半数を超えているので、伝わってきていると思う。「城陽市議会だよりを参考にしたらどうか」という意見もあり、今後もしっかりと勉強していきたい。

<木村委員>

西別院町自治会の参加者は年配の方が多く、女性は1人であった。千代川町自治会のわがまちトークには、自治会の代表者が来られるということである。

<小川委員長>

調整していきたい。

(2) わがまちトーク(2/8 千代川町)の実施について

[赤坂副委員長 説明]

・千代川町自治会のわがまちトークのテーマは「活気のある千代川町のまちづくりについて」としている。詳細な内容としては「たわわ朝霧や道の駅のようなスペースづくりについて」「通学路の安全対策について」「千代川乗船場について」である。小川委員長と事前に千代川町自治会に調整に行き、会場イメージ図を作成してきた。50～60人程度来られるので、3つのグループに分けようと考えている。そこに議員が分かれて入り、市民に話をしてもらうこととする。議員が進行と書記をして進めていきたい。グループでは答えを出さずに、参加者にできるだけ話をしてもらうこととす

る。3項目のテーマの話し合いが終了すれば、常任委員会から選出した議員は前のテーブルに座り、質問に対する答えを返すこととする。また、広報広聴会議委員として、参加する議員を1人選びたいと考える。

<小川委員長>

説明されたように、この会場イメージ図により進めていきたいと考えている。

<赤坂副委員長>

来年にもう一度自治会長と打合せするので、その結果を報告する。広報広聴会議から参加を希望する委員はいるか。

<大塚委員>

私が参加する。

<小川委員長>

大塚委員が参加することとする。

—全員了—

<小川委員長>

当日の参加者の都合で、3グループになるとは限らないので、よろしく願います。

<赤坂副委員長>

参加する議員には、12月23日にわかりやすく説明したいと考えている。

<小川委員長>

千代川町自治会のわがまちトークは、この分担で実施するので、会派でも周知をお願いします。

<事務局長>

これまでは、グループトークという形でわがまちトークを実施したことはないのですが、議会運営委員会において赤坂副委員長から説明いただきたいと考える。

<小川委員長>

このように進めることについて、議会運営委員会で説明をお願いしたい。

2 その他

[三上副委員長 説明]

・議会だよりの編集について、かめまるくんとしんがくんの議会トークは、12月議会の内容と補正予算の意味について紹介する。3面の「会派を超えて対談」では、平本議員、山本議員、菱田議員の3人により、議会選出監査委員が奮闘している様子を紹介する。4～5面は、市民の皆さんからの声とイラスト、ロゴ等の募集を掲載する。また、前回11月25日の広報広聴会議において、各委員から紹介があった市民からの意見を掲載したいと考えている。赤坂副委員長からは、「市民から、クロスワードのような楽しめる記事があればよい」や「いろいろな場所に議会だよりを置いてほしい」という意見を聞いた。富谷委員は「表紙のインパクトは大きいと感じた。写真やイラストがある方が見やすいので、工夫することが大事だと思う。」という意見であった。並河委員は「表紙を開いたページに議員の写真が載っていれば、見てもらえることもあると思う。今回は議会だよりを読んだという声をたくさん聞いた。」という意見であった。これらの意見を実際に言われた方に、議会だよりに顔写真と名前も合わせて掲載するようにお願いしていただきたい。また、西別院町のわがまちトークで出された意見でも、議会だよりはあまり充実しているとは言えないということであった。写真をたくさん入れて、読みやすい紙面にすべきとの意見であった。こういった意見を言われた方を4人程度にしぼり、掲載したいと考えている。

<小川委員長>

これについて、どのように考えるか意見を聞きたい。

<赤坂副委員長>

1人了承いただいたので、取材する日程を教えてください。

<三上副委員長>

後日お知らせする。時間はかけないようにしていく。

<富谷委員>

30代前半の方だが、顔を出すことは断られた。

<三上副委員長>

若い方の意見は貴重であり、そのことがわかるように掲載していきたい。また、西別院町自治会のわがまちトークの報告と、今後のわがまちトークの方向性を掲載したいと考えている。広聴部会に相談させていただくこととなるので、よろしく願いしたい。

<副課長>

赤坂副委員長が作成された、わがまちトークの会場イメージ図には「副議長閉会あいさつ」と記載されているが、正しくは「広報広聴会議委員長閉会あいさつ」であるので訂正いただきたい。

<小川委員長>

広聴部会には、地域の方とよい意見交換ができるよう、進めていただきたい。

散会 10:30